

長谷山だより

令和元年11月11日発行
碓井中学校通信11月号
文責 校長 藤井 隆昭

スポーツの秋から学びの秋へ

11月になって、冬への足音が一気に早まったように、朝晩の冷え込みが日ごとに厳しくなっています。寒暖のせいか、体調を崩した生徒もいるようです。今週、水曜日から期末考査です。体調管理をしっかり行い試験にのぞんでください。

今年も、生徒たちが朝と昼休みに練習をしてのぞんだ球技大会（バレーボール大会）が、1日（金）に各学級対抗で行われました。例年同様に接戦が多く、終了時間が16：50分とやや遅くなり、ご心配をおかけいたしました。

男子の優勝は3年2組、準優勝は2年2組でした。女子の優勝は2年2組、準優勝は2年1組でした。生徒、教職員が一体となった応援で、たいへん盛り上がりました。体を動かし、声を出したことで、日頃のストレスを発散するとともに、学級が一体となった姿に、スポーツの良さを感じました。

早いもので、11月の中盤に入り来月は師走となります。一年のまとめの時期を迎え、1・2年生は修学旅行や生徒会役員選挙に向けての動きも始まります。3年生にとっては、いよいよ進路選択の大事な時期を迎えます。最近、高校の先生方が資料を持参され、学校を訪問される機会が増え、「挨拶がいいですね」「静かに授業があっっていますね」などの声をいただいております。碓井中学校の姿をそのまま見せる機会が多くなっています。日頃の学校生活の落ち着き、そして授業に向かう姿勢が、以前に比べて良くなってきたと思います。勉強と運動の両立は最もですが、スポーツの秋から学びの秋へ、少しは気持ちを切り替えて欲しいものです。先生方と日々一緒に頑張っていきましょう。



11月・12月の主な行事予定

日・曜	行 事	日・曜	行 事
11月12日（火）	チャレンジタイム最終日	12月 5日（木）	三者懇談会（全学年）
13～15日	期末考査	6日（金）	三者懇談会（全学年）
15日（金）	学活（ウォークラリー）	9日（月）	三者懇談会（全学年）
16日（土）	ウォークラリー・クリーン作戦 給食試食会	10日（火）	三者懇談会（全学年）
18日（月）	振替休日	16日～20日	計算力コンクール
19日（火）～ 26日（火）	フォーロアップタイム ※帰りの会を延長しての学習	20日（金）	生徒会立会演説会・投票⑤⑥
20日（水）	ノ一部活デー	23日（月）	平常授業 給食終了
21日（木）	研究発表会のため午前中授業・午後放課	24日（火）	終業式 生徒会認証式
23日（土）	勤労感謝の日	25日～1月7日	冬期休業
22日～24日	筑豊中学校美術文化作品展（織田廣喜美術館）	1月4日（土）	書き初め大会（サルビアパーク）
		1月8日（水）	始業式
		9日（木）	実力テスト・課題テスト

知識の宝庫「図書室」に行ってみよう！

読書の秋、よく図書室に行き、学校司書の〇〇先生と在庫冊数のこと、小中一体型連携校開校に向けての整理についての話をしています。毎月図書便りで、「新しく入った本」の紹介もしてもらい、活気ある図書室経営に頑張ってください。

先日、生徒たちの図書室利用について尋ねてみました。読書が好きな生徒は、毎週でも借りにきている一方、入学して一冊も借りていない生徒もいるとのことでした。私自身も中学校時代に本を読んだ経験はなく、今の職に就いてよく読むようになりました。例えば、人を待っている間や旅行中の列車の中等のちょっとした時間に、本を読むことが好きになりました。インターネットの普及した時代、パソコンやスマートフォンで検索するのは簡単ですが、辞書で調べる、やはり文字を読み解いていくことの大切さを日々感じています。

そのような会話を〇〇先生としている中で、興味深い本が図書室にありましたので、皆さんに紹介したいと思います。

「本と図書館の歴史」～ラクダの移動図書館から電子書籍まで～

モーリン・サワ 文 ビル・スレイビン 絵 （西村書店）



カナダ出身の図書館司書であるサワさん、カナダ・ハミルトン公共図書館に勤務されて、図書館教育の公共サービス、および地域振興担当として活躍をされているようです。その翻訳本の中に次のような記載がありましたので原文のまま紹介します。

蔵書はいつも建物の内部に所蔵されていたとはかぎりません。10世紀のペルシャ（※現在のイラン地方）のある役人は、収集した書物にとっても愛着を感じていたもので、どこへ行くにも持っていきました。帝国の宰相（大臣）のアブデュル・カーゼム・イスマイルは何万冊もの書物を運ぶのに、500頭ものラクダを使いました。これがいわゆる移動図書館のはじまりです。イスマイルはまた、書物がアルファベット順に並ぶようにラクダの隊列を歩かせる訓練までしたといわれています。

そして、最後に次のような記載がありました。

図書館は科学技術によって変化をつづけています。実際、科学技術の影響力はひじょうに大きいので、やがて図書館はなくなるのではないかと不安に思う人もいるほどです。たしかに未来の図書館は今の図書館とちがうでしょうが、図書館には、果たすべき重要な役割があるに違いありません。図書館は「思想やアイデアの宝庫」です。これまでわたしたちが歩んできた歴史をたどり、未来へ向かって進むのに必要な情報や示唆をあたえてくれます。未来になが待ちうけていようと、図書館はこれまでと同じように今後も人と思想を結びつけていくことでしょう。皆さん、図書室に足を運んでみましょう！

筑豊地区中学校文化連盟 美術・文化作品展

筑豊地区中学校文化連盟美術・文化作品展が、11月22日（金）～24日（日）まで織田廣喜美術館で開催されます。本校の美術部も出品します。筑豊地区の中学校の美術部等の作品が多数展示されます。ぜひ、のぞいてみてください。

スポーツの秋も大事ですが、芸術の秋、文化の秋も意識してください。私事ですが、11月22日（金）は担当で一日、美術館にいます。みなさんの来館を待っています。